

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	がん患者の心理的ストレスによる心血管リスクの推移		
1. 研究の目的と方法	<p>目的：がんと診断・告知されることにはストレスを伴い、心理的サポートの重要性が広く認識されています。このストレスにより、心臓や血管に影響するような場合があることも一部で確認されています。この研究では、そのような影響を調査するために、心電図所見の変化を確認することを目的としています。</p> <p>方法：附属病院でがんと診断された方の中の心電図の所見の変化の分析を行います。この分析では、ディープラーニングという近年発展しているAIの技術を用いて、心血管疾患のリスクを数値化することにより実施します。健康診断（新橋健診センター、晴海トリトンクリニック）でも心電図を取得されている方の場合、健康診断時のデータも分析に使用します。</p>		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	全ての種類のがんの患者さんで、2014年4月1日～2024年8月31日の間に附属病院（診療科を問わず）にて診断を受けた18歳以上の方。 該当される方のうち、健康診断（新橋健診センター・晴海トリトンクリニック）で心電図の取得があった場合、研究で活用する。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、既往歴、健康診断の問診結果、心電図検査結果、血液検査結果	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座
		氏名	栗栖健
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	施設とその責任者
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年12月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座 研究責任者：助教 栗栖 健（クリス ケン） 窓口担当者：助教 栗栖 健（クリス ケン） 電話番号：03-3433-1111（内線 2896） 対応時間：平日 10：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。